

## 中堅現職研修

本研修会は、私学の中堅教員としてキャリアと実践を積み重ねた先生方にぜひ培っていただきたい「ふたつの力」を養う研修会です。この力とは、建学の精神に立ち返り、かつ現代日本の教育環境を取り巻く現実や未来をしっかりと見据える「縦の力」と、「自校」という蝸壺に留まらず、他の私学の仲間と出会い、繋がり、切磋琢磨し合う「横の力」を指しています。勤務校の未来を担うべくこの研修会に派遣された中堅の先生方は、この3日間で「ふたつの力」を育成し、学校づくりへの新たな passion を必ずや醸成されることでしょう。そして、この研修会での出会いは、私学の教員としての深い mission への実践意欲と、「中堅現職研修同窓会」へと広がる一人ひとりの深い出会いと繋がりをもたらすきっかけともなるでしょう。

今年度は特に、研究協力校として「探究的な学び」の研究実践を重ねられた二校の発表も含め、今日の教育課題に対して、各校の今後の教育内容に具体的に結びつく講座も設定しております。そして、ストレスのたまりやすい教員の日常を癒やす体験講座もお楽しみいただくと共に、二人の東京私立中学高等学校協会副会長が長年の教育活動や協会での活動を通して得た様々な知見をもとに篤く語りかける斬新な企画も盛り込みました。どうぞ奮ってご参加ください。

1. 会 期     **8月7日(火)・8日(水)・9日(木)の2泊3日(現地集合・現地解散)**
2. 会 場     「常磐ホテル(甲府)」JR中央本線甲府駅 参加者用送迎バスで15分  
住所 〒400-0073 山梨県甲府市湯村 2-5-21     TEL: 055-254-3111  
HPアドレス <http://www.tokiwa-hotel.co.jp/>
3. 募集定員   **30名**(都内各私立中学高校の教諭、主任・部長ほか。1校何名でも可、先着順に受け付けます) <昨年度の参加者の平均年齢は、41.0歳でした>
4. 参加費     1名につき**45,000円**(宿泊費・食費・資料代など)
5. 日 程     8月7日(火) **10:30受付開始**     11:00開会式  
              8月9日(木) 16:00閉会式終了

| 時刻<br>月日 | 9      | 10          | 11               | 12          | 1                               | 2                     | 3                | 4                | 5           | 6      | 7      |
|----------|--------|-------------|------------------|-------------|---------------------------------|-----------------------|------------------|------------------|-------------|--------|--------|
| 8月7日(火)  |        |             | 受<br>付           | 開<br>会<br>式 | エ<br>ン<br>カ<br>ウ<br>ン<br>タ<br>ー | 昼<br>食                | 講<br>座<br>①      | 分<br>散<br>会<br>① |             | 休<br>憩 | 夕<br>食 |
| 8月8日(水)  | 朝<br>食 | 講<br>座<br>② | 分<br>散<br>会<br>② | 昼<br>食      |                                 | 講<br>座<br>③           | 分<br>散<br>会<br>③ |                  | 講<br>座<br>④ | 休<br>憩 | 夕<br>食 |
| 8月9日(木)  | 朝<br>食 | 講<br>座<br>⑤ | 分<br>散<br>会<br>⑤ | 昼<br>食      |                                 | 分<br>か<br>ち<br>合<br>い | 閉<br>会<br>式      | 解<br>散           |             |        |        |

※ 講座と分散会の間には小休憩を設けます。

6. 研修内容
  - ・エンカウンター

原 田 泰 宏 (啓明学園中学高等学校長)  
白 髪 美由樹 (東洋女子高等学校教諭)

### 講座①「これからの私学に求められるキャリア教育のあり方」

児美川 孝一郎 法政大学キャリアデザイン学部教授

「職場体験、インターンシップやりました」、「やりたいことを子どもたちに考えさせて作文を書かせました」、「社会人を連れてきて生徒に話を聞かせました」。このようなイベント型の〈なんちゃってキャリア教育〉に陥ってはいませんか？

本講座では、積み上げ型とも言うべき、授業をメインに据えた学校の日常での様々な場面を通じて展開される本来のキャリア教育の考え方を学びます。新学習指導要領や、その背景にある 21 世紀型のスキルや学力との結びつきも含めてお話をいただき、従来のキャリア教育からの転換をはかる発想や、より充実させるためのヒントを得ます。

### 講座②「探究的な学びのプログラムの開発と実践」(平成 28・29 年度 当協会研究所研究協力校発表)

松本 祐也 岩倉高等学校教諭・竹澤 陽介 上野学園中学高等学校教諭

未知の課題に立ち向かう力が求められる時代において、その解決のためには、学力の 3 要素の中でも、とりわけ思考力・判断力・表現力等が重要とされています。両校では、生徒がそのような力を身につけることも目標の一つとした研究主題を掲げて、探究的な学びのプログラムの開発に取り組みされてきました。思考力が発揮される機会や場が多様である現実を踏まえれば、その育成をはかるためには合教科型で授業を展開するなどの工夫が求められます。当日は教員同士が教科の枠を超えて連携をはかってきた様子なども交えて、その教育実践を発表していただきます。

そして、その実践を通じて生じた生徒の変化や、新たな評価方法の構築のポイントなども含めてお話をいただき、より具体的に探究的な学びについての理解を深める機会とします。

### 講座③「私学の危機管理 ～裁判例の分析を通じて～」 坂田 仰 日本女子大学教授

保護者や地域の方が、消費者権利や法的義務という視点から学校に対して様々な要求をする傾向が増してきています。加えて学校経営、教育実践への法的規制も拡大していると言えるような状況下に教育界が置かれています。そして私学は公立と違い国家賠償法の庇護下にはなく、教員個人にも法的責任が及びます。

学校を取り巻く一般社会が法的解決をより求めるようになってきているからこそ、先生方には法的観点を持ってもらうことや争議に及ばないようにするための事前の備えが必要になります。最新の判例や賠償事案をご紹介いただき学校の危機管理の観点を醸成します。

### 講座④「癒やしのヨガ ～マインドフルネス～」

白髪 美由樹 東洋女子高等学校教諭

「マインドフルネス」は、日本語で「気づき」を意味し、坐禅をベースにアメリカでプログラム化され、医療や教育の現場・企業などで実践されています。心と密接な関係にある呼吸を意識し、呼吸法をマスターしていくことで、心の安定とコントロールができるようになります。ゆったりとした深い呼吸で、自律神経を整え、心も体もリフレッシュしましょう。

### 講座⑤「将来の私学を担う中堅現職の皆さんへ」

實吉 幹夫 東京私立中学高等学校協会副会長

清水 哲雄 東京私立中学高等学校協会副会長

私学の将来を担う皆様の私学人としての自覚を一層高め、協会の二人の副会長が、一私学の理事長・校長としてもその思いを篤く語りかけます。教育界の劇的な変化の中で、建学の精神に根差した教育をどう実践し深めていくべきかを考えます。

#### ・分散会

講座①～⑤(④を除く)の後で、グループに分かれ約 1 時間、講師と委員が協議に加わり、その講座内容を踏まえて意見・情報交換をすることで、より理解を深めます。

7. 委員 委員長 實吉 幹夫 (東京女子学園中学高等学校理事長校長)  
滝口 佳津江 (田園調布雙葉中学高等学校長)  
原田 泰宏 (啓明学園中学高等学校長)  
竹鼻 志乃 (豊島岡女子学園中学高等学校長)  
加藤 晃孝 (八王子実践中学高等学校校長補佐)  
白髪 美由樹 (東洋女子高等学校教諭)